



糸満の牛が3連覇! 第51回沖縄県畜産共進会

11月1日(土)、南部家畜市場で令和7年度第51回沖縄県畜産共進会が開催されました。糸満市から肉用牛の部で1頭と1組、乳用牛の部で1頭が優秀第1席を受賞し、肉用牛の部で団体賞に輝きました。さらに、高等登録群では、前門真秀さんが最高賞である農林水産大臣賞を2年連続で受賞しました。当日は乳用牛の乳搾り体験、獣医師体験が実施され、多くの家族連れでにぎわいました。



悲願の初優勝 グランフォルティス県大会優勝報告

9月20日(土)から行われたOFA第59回沖縄県U-15サッカー選手権大会において、市内で活動するグランフォルティスが優勝し、その喜びを報告するため11月5日(水)に市役所を訪れました。兼城中学校の牧野時音さんは「苦しい時に何ができるかということを意識してプレーしたことが、結果につながったと思います。九州大会では勝ちを重ねられるように頑張ります」と語りました。



地域のために。地域とともに。 沖縄タイムス地域貢献賞を受賞

地域のために尽力している団体、企業を表彰する第18回沖縄タイムス地域貢献賞を真栄平はなの会と光建設株式会社が受賞し、その喜びを報告するため11月5日(水)に市役所を訪れました。光建設株式会社の徳元猛代表取締役は「27年前から続けている親子木工教室だけでなく、糸満市教育委員会のPBL授業を紹介し、認められたことがうれしいです」と喜びを語りました。



糸満の泡盛が県内上位の評価! 市内の酒造所が泡盛鑑評会で表彰

11月5日(水)に行われた令和7年度泡盛鑑評会表彰式において、まさひろ酒造株式会社と上原酒造株式会社の泡盛が沖縄県知事賞などを受賞し、その喜びを報告するため、11月11日(火)に市役所を訪れました。まさひろ酒造株式会社の宮里耕平執行役員本部長は「沖縄県知事賞は数年ぶりの受賞で大変うれしく思っています。今回の受賞を励みに今度も頑張っていきます」と話しました。

チーム一丸で初優勝! バスケットボールクラブ The South 優勝報告

8月30日(土)から行われた、2025年度沖縄県Bユース・クラブバスケットボール夏季大会において、市内で活動するThe Southが優勝し、その喜びを報告するため10月20日(月)に市役所を訪れました。キャプテンの川俣賢聖さんは「チーム全員が一丸となって優勝できたことがうれしいです。12月に出場する全国大会で結果を残して、良い報告ができるように頑張ります」と喜びを語りました。



ラグビー4連覇 小学生ラグビー デイゴラグビースクール優勝

9月6日(土)、沖縄県総合運動公園で第14回トライドリームカップ沖縄県予選が行われ、デイゴラグビースクールが4連覇を果たし、その喜びを報告するため10月28日(火)に市役所を訪れました。兼城小学校の前田頼克さんは「自分は、初めて県大会で優勝したのでうれしいです。11月の九州大会でも勝てるようディフェンスやタックルを頑張ります」と喜びを語りました。



さまざまな体験とおいしい食事に笑顔 建設フェスタ in 糸満

地域の子どもたちが未来の担い手となり、地域と建設業のつながりを深めることを目的に、糸満市建設業協会が初めての試みとして、建設フェスタ in 糸満を11月1日(土)に南浜公園市民広場で開催しました。当日は、開始時刻の10時から多くの家族が会場に足を運び、油圧シャベルや高所作業車への試乗、木材を活用したものづくりや測量などの体験を行いました。また、コロナ禍前は子ども食堂を実施していた同協会。来場してもらった子どもたちに食事も楽しんでもほしいとの思いから、キッチンカーで使えるチケットを配布し、子どもたちはキッチンカーで提供される食事を楽しみました。実行委員長の亀谷善史さんは「沖縄県が毎年開催する建設フェスタを参考に、多くの糸満の子どもたちにも重機の試乗体験などをしてほしいという願いで開催しました。近年は建設業の労働人口が減っているので、重機のダイナミックで爽快感のある動きや、ハンマーを使ったものづくりなどの体験を通して、子どもたちが将来の夢として建設業を選択してくれるとうれしいです」と笑顔を見せました。

